

自己資本の構成に関する開示事項  
2022年9月末

【連結】

(単位:百万円、%)

CC1：自己資本の構成(銀行連結)		イ	ロ	ハ	
国際様式の 該当番号	項目	当四半期末	前四半期末	CC2の 参照項目	
<b>普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目</b>					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	843,697	892,600		
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	145,732	145,732	A+B	
2	うち、利益剰余金の額	789,628	775,856	C	
1c	うち、自己株式の額(△)	28,987	28,988	D	
26	うち、社外流出予定額(△)	62,675	-		
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-		
1b	普通株式に係る新株予約権の額	272	272	E	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	202,246	204,294	F	
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-		
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	1,046,216	1,097,168		
<b>普通株式等Tier1 資本に係る調整項目</b>					
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	30,637	31,168		
8	うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	-		
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	30,637	31,168		
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-		
11	繰延ヘッジ損益の額	1,389	1,286		
12	適格引当金不足額	-	1,277		
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-		
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-		
15	退職給付に係る資産の額	10,503	10,394		
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	12	12		
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-		
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	16,988	17,106		
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するもの に関するものの額	-	-		
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関する ものの額	-	-		
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	-	-		
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するもの に関するものの額	-	-		
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関する ものの額	-	-		
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	-	-		
27	その他Tier1 資本不足額	108,977	97,451		
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	168,509	158,698		
<b>普通株式等Tier1 資本</b>					
29	普通株式等Tier1 資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	877,707	938,470		
<b>その他Tier1 資本に係る基礎項目</b>					
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	378	296		
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-		
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	-		
35	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手 段の額	-	-		
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	378	296		
<b>その他Tier1 資本に係る調整項目</b>					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	84	81		
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-		
42	Tier2 資本不足額	109,271	97,665		
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	109,356	97,747		
<b>その他Tier1 資本</b>					
44	その他Tier1 資本の額((ニ)-(ホ)) (ヘ)	-	-		
<b>Tier1 資本</b>					
45	Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ)) (ト)	877,707	938,470		

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		当四半期末	前四半期末	CC2の 参照項目
<b>Tier2 資本に係る基礎項目</b>				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-	
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	89	69	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	-	
49	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社を除く。)の発行する資本調達手段の額	-	-	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	2,329	1,069	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	1,008	1,069	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	1,321	-	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	2,418	1,139	
<b>Tier2 資本に係る調整項目</b>				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	111,690	98,805	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	111,690	98,805	
<b>Tier2 資本</b>				
58	Tier2 資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	-	-	
<b>総自己資本</b>				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	877,707	938,470	
<b>リスク・アセット</b>				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	6,155,780	6,073,522	
<b>連結自己資本比率及び資本バッファ</b>				
61	連結普通株式等Tier1 比率((ハ)/(ヲ))	14.25%	15.45%	
62	連結Tier1 比率((ト)/(ヲ))	14.25%	15.45%	
63	連結総自己資本比率((ル)/(ヲ))	14.25%	15.45%	
64	最低連結資本バッファ比率	2.50%	2.50%	
65	うち、資本保全バッファ比率	2.50%	2.50%	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.00%	0.00%	
67	うち、G-SIB/D-SIB/バッファ比率	-	-	
68	連結資本バッファ比率	6.25%	7.45%	
<b>調整項目に係る参考事項</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	100,367	105,301	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	27,293	24,989	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	2	2	
<b>Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項</b>				
76	一般貸倒引当金の額	1,008	1,069	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	2,525	2,522	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	1,321	-	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	34,897	34,463	
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項</b>				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	

【単体】

(単位:百万円、%)

CC1：自己資本の構成(銀行単体)		イ	ロ	ハ	
国際様式の 該当番号	項目	当四半期末	前四半期末	CC2の 参照項目	
<b>普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目</b>					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	766,757	817,440		
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	145,732	145,732	A+B	
2	うち、利益剰余金の額	712,688	700,696	C	
1c	うち、自己株式の額(△)	28,987	28,988	D	
26	うち、社外流出予定額(△)	62,675	-		
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-		
1b	普通株式に係る新株予約権の額	272	272	E	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	198,266	200,117	F	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	965,296	1,017,831		
<b>普通株式等Tier1 資本に係る調整項目</b>					
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	31,084	31,588		
8	うち、のれんに係るものの額	-	-		
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	31,084	31,588		
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-		
11	繰延ヘッジ損益の額	1,354	1,252		
12	適格引当金不足額	2,015	4,894		
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-		
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-		
15	前払年金費用の額	8,434	8,171		
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	12	12		
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-		
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	18,018	18,263		
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するもの に関連するものの額	-	-		
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連する ものの額	-	-		
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-		
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するもの に関連するものの額	-	-		
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連する ものの額	-	-		
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-		
27	その他Tier1 資本不足額	118,445	105,385		
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	179,367	169,568		
<b>普通株式等Tier1 資本</b>					
29	普通株式等Tier1 資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	785,929	848,262		
<b>その他Tier1 資本に係る基礎項目</b>					
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-		
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-		
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	-	-		
<b>その他Tier1 資本に係る調整項目</b>					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	96	93		
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-		
42	Tier2 資本不足額	118,349	105,292		
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	118,445	105,385		
<b>その他Tier1 資本</b>					
44	その他Tier1 資本の額((ニ)-(ホ)) (ヘ)	-	-		
<b>Tier1 資本</b>					
45	Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ)) (ト)	785,929	848,262		

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		当四半期末	前四半期末	CC2の 参照項目
<b>Tier2 資本に係る基礎項目</b>				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	374	403	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	374	403	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	-	-	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	374	403	
<b>Tier2 資本に係る調整項目</b>				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	118,723	105,695	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	118,723	105,695	
<b>Tier2 資本</b>				
58	Tier2 資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	-	-	
<b>総自己資本</b>				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	785,929	848,262	
<b>リスク・アセット</b>				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	6,124,911	6,071,613	
<b>自己資本比率</b>				
61	普通株式等Tier1 比率((ハ)/(ヲ))	12.83%	13.97%	
62	Tier1 比率((ト)/(ヲ))	12.83%	13.97%	
63	総自己資本比率((ル)/(ヲ))	12.83%	13.97%	
<b>調整項目に係る参考事項</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	92,237	97,189	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	13,799	13,799	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	
<b>Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項</b>				
76	一般貸倒引当金の額	374	403	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	983	998	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	34,976	34,714	
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項</b>				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	